

6-1 投資計画

公共下水道事業及び特定環境保全公共下水道事業においては、令和5年度に汚水管渠整備が概成する予定です。以降については、浄化槽の新規整備（年80基程度）を継続していきます。また、雨水管路整備は、令和6年度完成予定です。

改築更新については、平成24年度に「登米市農業集落排水施設最適整備構想」を、令和元年度に「登米市公共下水道ストックマネジメント基本計画」を策定しており、計画的に改築更新を行っています。今後策定予定の施設統廃合計画との整合性を図り、計画の見直し等を行いながら効率的に改築更新を行っていきます。

経営戦略期間内の事業費は約67億6千万円です。その財源は、国・県補助金と企業債で98%を占めており、今後も有利な財源を活用し事業を進めていきます。

図6-1 建設改良費の事業別内訳

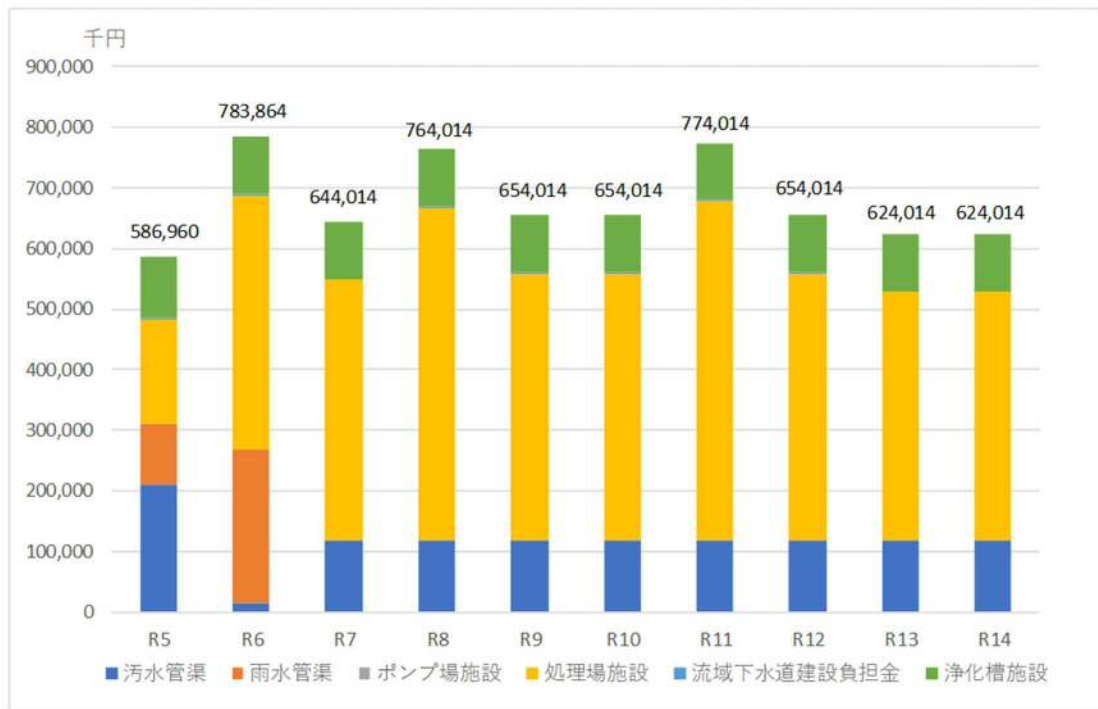
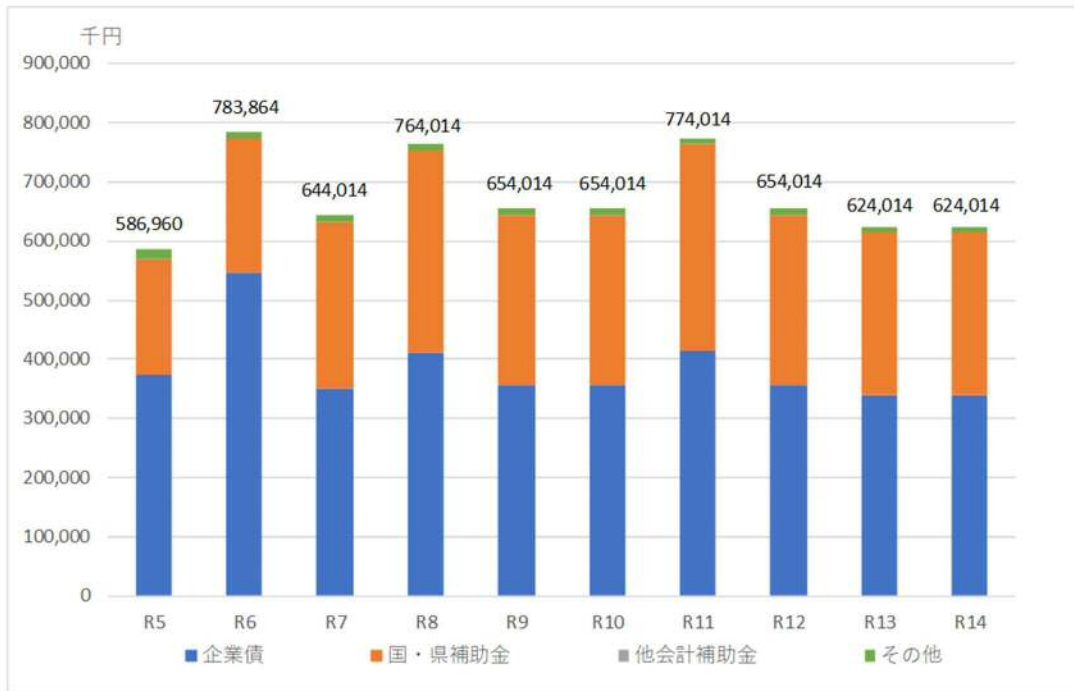


図 6-2 建設改良費の財源内訳



6-2 財政計画（収支計画）

6-2-1 財政計画（収支計画）

投資・財政計画（収支計画）については、次項のとおりです。

区分	年度	(単位:千円、%)											
		令和3年度 (決算)	令和4年度 予算	令和5年度 予算	令和6年度 計画値	令和7年度 計画値	令和8年度 計画値	令和9年度 計画値	令和10年度 計画値	令和11年度 計画値	令和12年度 計画値	令和13年度 計画値	令和14年度 計画値
収益	1. 営業収益	763,436	757,661	827,801	953,572	1,007,375	1,002,239	1,003,451	1,000,549	997,651	995,607	989,433	987,047
	(1) 下水道使用料	743,074	730,857	798,110	924,733	978,326	973,032	967,574	961,928	956,185	950,275	944,123	942,912
	(2) 受託工事収益												
	(3) その他	20,362	26,804	29,691	28,839	29,049	29,207	35,877	38,621	41,466	45,332	45,310	44,135
	2. 営業外収益	2,879,483	2,865,593	2,765,022	2,472,263	2,440,871	2,398,116	2,386,223	2,359,110	2,369,075	2,359,110	2,358,430	2,350,025
	(1) 補助金	1,544,462	1,539,112	1,525,086	1,234,779	1,209,763	1,163,306	1,144,402	1,133,505	1,125,686	1,111,550	1,106,202	1,094,661
	他会計補助金	1,544,012	1,539,112	1,517,686	1,234,779	1,169,763	1,163,306	1,144,402	1,133,505	1,125,686	1,111,550	1,106,202	1,094,661
	その他補助金	450		7,400		40,000			40,000				
	(2) 長期前受金	1,315,334	1,292,754	1,230,977	1,229,408	1,222,832	1,226,347	1,233,178	1,233,812	1,233,410	1,238,423	1,242,927	1,245,896
	(3) その他	19,887	33,727	8,959	8,076	8,276	8,463	8,643	8,643	8,814	8,979	9,137	9,301
収入	3,642,919	3,623,254	3,592,823	3,425,835	3,448,246	3,400,355	3,389,674	3,416,680	3,416,680	3,365,726	3,354,717	3,347,863	3,337,072
収益的支出	1. 営業費用	3,123,078	3,244,409	3,230,142	3,128,289	3,173,982	3,149,894	3,160,279	3,206,972	3,175,003	3,181,189	3,194,693	3,201,484
	(1) 職員給与	97,503	109,590	112,913	101,632	103,361	105,117	106,906	108,723	110,570	112,448	114,363	116,308
	基給	53,367	54,903	56,122	54,572	55,500	56,443	57,403	58,378	59,369	60,378	61,406	62,440
	退職給付												
	その他	44,136	54,687	56,791	47,060	47,861	48,674	49,503	50,345	51,201	52,070	52,957	53,858
	(2) 経費	809,632	957,974	991,969	888,891	936,078	899,592	891,728	933,243	897,195	888,042	889,288	887,093
	動力	114,046	147,047	189,767	110,130	110,462	110,794	111,126	111,459	111,792	111,127	112,464	112,802
	修繕	39,993	78,477	79,857	64,783	62,844	60,996	59,029	57,041	55,166	53,191	51,184	49,172
	材料	1,257	1,403	1,403	1,411	1,415	1,419	1,423	1,427	1,431	1,435	1,439	1,443
	その他	654,336	731,047	720,942	712,567	761,357	726,383	720,150	763,316	728,806	722,289	724,201	723,676
(3) 減価償却費	2,215,943	2,176,845	2,125,280	2,137,766	2,134,843	2,145,185	2,161,645	2,165,006	2,167,238	2,180,699	2,191,042	2,198,063	
2. 営業外支出	397,284	378,845	362,681	297,546	274,264	250,461	229,395	209,708	190,723	173,528	153,170	135,608	
(1) 支払利息	380,708	345,763	323,834	297,546	274,264	250,461	229,395	209,708	190,723	173,528	153,170	135,608	
(2) その他	16,576	33,082	38,847										
支出	3,520,362	3,623,254	3,592,823	3,425,835	3,448,246	3,400,355	3,389,674	3,416,680	3,416,680	3,365,726	3,354,717	3,347,863	3,337,072
経常利益	(C)-(D)	122,557	178	178									
特別利益	(F)	206											
特別損失	(G)	6,128	40,048	408									
繰越利益剰余金又は繰越欠損金	(F)-(G)	△ 5,922	△ 39,870	△ 230									
繰越利益剰余金又は繰越欠損金	(E)+(H)	116,635	△ 39,870	△ 230									
流動	うち未収入金	△ 177,836	△ 217,706	△ 217,936	△ 217,936	△ 217,936	△ 217,936	△ 217,936	△ 217,936	△ 217,936	△ 217,936	△ 217,936	△ 217,936
	うち未収入金	584,682	652,321	667,042	649,400	653,866	653,425	652,970	652,500	652,021	651,529	651,016	650,915
	うち未収入金	120,020	82,982	97,703	80,061	84,527	84,086	83,631	83,161	82,682	82,190	81,677	81,176
	うち未収入金	2,360,641	2,369,034	2,452,499	2,380,161	2,496,950	2,542,310	2,418,726	2,386,630	1,891,146	1,742,967	1,594,597	1,508,832
流動	うち一時借入金	2,181,286	2,203,957	2,216,362	2,199,336	2,334,932	2,363,714	2,255,361	2,222,330	1,710,406	1,578,939	1,434,457	1,348,469
	うち一時借入金	166,682	156,486	227,404	172,092	153,285	169,863	154,632	155,567	172,007	155,295	151,407	151,630
累積欠損金比率	$\frac{(L)}{(A)-(B)} \times 100$	23	29	26	23	22	22	22	22	22	22	22	22
地方財政法施行令第15条第1項により算定した資金不足額	(L)												
営業収益-受託工事収益	(A)-(B)	763,436	757,661	827,801	953,572	1,007,375	1,002,239	1,003,451	1,000,549	997,651	995,607	989,433	987,047
資金不足の比率	$\frac{(L)}{(M)} \times 100$												
健全化法施行令第16条により算定した不足額	(N)												
健全化法施行令第6条に規定する額	(O)												
健全化法施行令第17条により算定した規	(P)												
健全化法第22条により算定した資金不足比率	$\frac{(N)}{(P)} \times 100$												

区分	年度	(単位:千円)											
		令和3年度 (決算)	令和4年度 予算	令和5年度 予算	令和6年度 計画値	令和7年度 計画値	令和8年度 計画値	令和9年度 計画値	令和10年度 計画値	令和11年度 計画値	令和12年度 計画値	令和13年度 計画値	令和14年度 計画値
資本的収入	1. 企業費平準化債	1,521,100	1,645,600	1,220,900	1,376,600	1,126,500	1,241,200	1,149,900	1,040,200	1,061,600	519,100	368,500	340,800
	うち資本費平準化債	750,000	740,000	720,000	668,500	595,700	500,200	400,600	318,400	261,200	163,400	27,700	
	2. 他会計出資金	384,217	387,904	400,275	405,122	493,995	566,375	630,977	653,728	655,398	623,287	623,108	501,618
	3. 他会計補助金												
	4. 他会計負担金												
	5. 他会計借入金												
	6. 国(都道府県)補助金	288,786	326,106	207,047	227,811	283,484	343,396	288,055	288,055	348,055	288,055	273,055	273,055
	7. 固定資産売却代金	35,133	37,511	22,712	32,023	27,028	22,202	17,622	13,042	8,463	8,463	8,463	8,463
	8. 工事負担金	18,635	20,877	22,675	22,126	22,124	22,036	22,256					
9. その他	2,247,871	2,417,998	1,873,609	2,063,682	1,953,131	2,195,209	2,108,810	1,995,025	2,073,516	1,438,905	1,273,126	1,123,936	
(A)のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額													
資本的収入	2,247,871	2,417,998	1,873,609	2,063,682	1,953,131	2,195,209	2,108,810	1,995,025	2,073,516	1,438,905	1,273,126	1,123,936	
資本的支出	1. 建設改良費	966,918	1,316,751	622,299	821,155	681,940	802,586	693,241	693,908	814,585	695,275	665,976	666,690
	うち職員給与	36,087	31,417	30,738	37,291	37,926	38,572	39,227	39,894	40,571	41,261	41,962	42,676
	2. 企業債償還金	2,172,721	2,185,422	2,203,957	2,216,362	2,199,336	2,334,932	2,363,714	2,255,361	2,222,330	1,710,406	1,578,939	1,434,457
	3. 他会計長期借入返還金												
	4. 他会計への支出金	30,986	22,206	12,879	1,283	430	342						
5. その他	3,170,625	3,524,379	2,839,135	3,038,800	2,881,706	3,137,860	3,056,955	2,949,269	3,036,915	2,405,681	2,244,915	2,101,147	
資本的支出	922,754	1,106,381	965,526	975,118	928,575	942,651	948,145	954,244	963,399	966,776	971,789	977,211	
資本的収入額が資本的支出額に不足する額	(D)-(C)	865,764	1,081,888	935,206	929,490	900,268	908,434	918,501	922,160	925,445	934,277	940,653	946,075
補填財源	1. 損益勘定留保資金												
	2. 利益剰余金処分額												
	3. 繰越工事資金												
	4. その他	56,990	24,493	30,320	45,628	28,307	34,217	29,644	32,084	37,954	32,499	31,136	31,136
補填財源	922,754	1,106,381	965,526	975,118	928,575	942,651	948,145	954,244	963,399	966,776	971,789	977,211	
他会計借入金残高	(E)-(F)												
企業債残高	(G)	25,941,488	25,443,366	24,460,309	23,620,547	22,547,711	21,453,979	20,240,165	19,025,004	17,864,274	16,672,968	15,462,529	14,368,872

区分	年度	(単位:千円)											
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
収益的収支分	うち基準内繰入金	1,563,224	1,565,006	1,546,625	1,262,701	1,197,894	1,191,595	1,179,363	1,171,210	1,166,235	1,155,967	1,150,597	1,137,885
	うち基準外繰入金	1,068,817	1,058,909	1,055,800	969,594	896,760	889,980	856,118	914,397	928,364	952,472	971,547	972,886
	うち繰越工事資金	494,407	506,097	490,825	293,107	301,134	301,615	323,245	256,813	237,871	203,495	179,050	164,999
資本的収支分	うち繰越工事資金	384,217	387,904	400,275	405,122	493,995	566,375	630,977	653,728	655,398	623,287	623,108	501,618
	うち基準内繰入金	168,313	181,351	164,011	158,485	157,828	148,470	172,585	101,361	74,812	45,357	19,423	8,538
	うち基準外繰入金	215,904	206,553	236,264	246,637	336,167	417,905	458,392	552,367	580,586	577,930	603,685	493,080
合計	1,947,441	1,952,910	1,946,900	1,667,823	1,691,869	1,757,970	1,810,340	1,824,938	1,821,633	1,779,254	1,773,705	1,639,503	

6-2-2 財政計画（収支計画）の策定にあたっての説明

(1)収支計画のうち投資についての説明

<公共下水道事業>

- ・汚水管渠整備整備事業は、令和5年度に概成する予定です。その後は、処理施設の改築更新が主となります。
- ・登米市公共下水道ストックマネジメント基本計画に基づき、適切な施設の維持・補修を行っていきます。
- ・迫町大東地区雨水対策事業は、令和6年度の完了を見込んでいます。

<農業集落排水事業>

- ・平成29年度に整備が完了しており、処理施設の改築更新が主となっています。
- ・機能強化事業は、24処理施設のうち老朽化した施設から順次実施していきます。

<浄化槽整備推進事業>

- ・年80基の浄化槽新規整備の実施を継続していきます。

(2)収支計画のうち財源についての説明

<収益的収入>

- ・使用料収入は、処理区域内人口の減少や新規接続、整備完了処理区の水洗化率向上等を加味した上で、将来の有収水量を推計し、令和5年10月からの新料金体系の使用料で算定しています。新使用料体系は、維持管理費に対し100%の経費回収率となるよう、改定を行います。
- ・一般会計繰入金は、基準内繰入金のほか、資本費に対し使用料収入が不足する分を基準外繰入金として繰り入れる計画としています。

<資本的収入>

- ・資本的支出に係る財源は、国土交通省の「社会資本整備総合交付金」、農林水産省の「農業集落排水施設整備事業補助金」及び環境省の「循環型社会形成推進交付金」を見込んでいるほか、企業債の借入、資本費平準化債の活用、受益者負担金・分担金での財源確保を見込んでいます。
- ・一般会計繰入金については、企業債償還金に係る基準内繰入金に加え、なお不足する分に充てるため基準外繰入金を見込んでいます。

(3)収支計画のうち投資以外の経費についての説明

<民間の活力の活用に関する事項>

・令和4年度から、処理施設維持管理業務について複数年での民間委託を実施しています。

<職員給与費に関する事項>

・令和4年度の21人体制を基本とし、職員給与費については昇給率を乗じて算出しています。

<動力費に関する事項>

・令和2年度から令和4年度までの動力費の平均金額を基礎額とし、年当たりの物価上昇率を乗じて算出しています。

<薬品費>

・薬品費は、委託費の施設維持管理業務に含めて契約を行っています。

<修繕費に関する事項>

・償却資産（修繕工事の対象となる建物、構築物、機械及び装置）の帳簿価額に、令和2年度から令和4年度までの帳簿価額に対する事業ごとの修繕費の割合を乗じ算出しています。

<委託費に関する事項>

・施設維持管理業務に係る委託料は契約期間を3年間とし、契約更新時に3年間の物価上昇率を乗じることで算出しています。施設維持管理業務以外の委託料は令和4年度予算額を基礎額として、物価上昇率を乗じることで算出しています。

<その他>

・その他の維持管理費は、令和4年度予算額を基準額とし、物価上昇率を乗じて算出しています。